

津和野町 CMS機能等要件一覧表

<p>【記入要領】</p> <p>必須項目は絶対要件であり、本業務の委託費用内で実現可能なこと。（標準機能、オプション、カスタマイズ、開発などの内容は問わない）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保守対応で実現可能な場合は「○」とするが、備考欄に「保守対応」と記入すること。 ・代替案で対応可能な場合は「△」とし、備考欄に代替内容を記入すること。 ・対応不可の場合は「×」とし、その理由を備考欄に記載すること。 <p>※機能一覧の機能名や名称などの表現について意味や用途が同じであれば異なっても構わない。</p> <p>※重要度が「必須」の欄において対応に「×」がある場合は、減点対象とする。</p>
--

1. 基本要件

No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
1	基本要件	導入するCMSは、過去に国、都道府県、市区町村などの自治体において導入実績がある製品であること。	必須		
2		端末台数やユーザー数、ページ数やテンプレート数の増加により、ライセンス料が変動しないこと。	必須		
3		CMS利用にあたって、各職員のクライアント端末に特別なアプリケーションなどをインストールすることなく、ウェブブラウザから利用できること。	必須		
4		各職員のクライアント端末からWebブラウザを通してID・パスワード認証にてログインができること。	必須		
5		生成されるコンテンツデータ（ページ）については、HTML5以上の規格に準拠し、Web標準に配慮した文書構造を持つこと。	必須		
6		アクセシビリティツールによる、コンテンツの音声読み上げ機能に対応していること。	必須		
7		日本産業規格JIS X 8341-3:2016に準拠し、ページ全体が等級AA以上の達成基準を満たすことが出来る機能を有すること。	必須		
8		UTF-8の文字コードに対応すること。	必須		
9		データと表示スタイルを完全に分離し、表示スタイルはすべてスタイルシートで管理すること。	必須		
10		閲覧者が画面をA4縦型で印刷する際、ブラウザやOSに関わらず内容が損なわれずに印刷できること。	必須		
11		デバイスの画面サイズに依存しないレスポンシブデザインとすること。	必須		
12	カテゴリ分類	管理者は、カテゴリの追加・変更・削除ができること。	必須		
13		カテゴリ分類ごとに、カテゴリトップページを作成すること。	希望		
14		ページ作成時に、掲載するカテゴリ分類を容易に選択できること。なお、1つの記事ページについて複数のカテゴリ分類を登録できること。	必須		
15		目的とするコンテンツに、原則4クリック、最大6クリック程度でたどり着く階層構造とすること。	必須		
16		作成済みの記事ページを、別のカテゴリに容易に変更することが可能なこと。	必須		
17	ナビゲーション	カテゴリ分類は、異なる視点に基づいた分類属性を付与できること。たとえば、対象別視点（グローバルメニュー）と目的別視点（ショートカットメニュー）など、異なる視点の分類に付与できること。	必須		
18		すべてのページにトップへ戻るリンクを設定し、統一した所定の位置に表示すること。	必須		
19		各ページにパンくずリストを自動生成できること。	必須		
20		各ページにグローバルナビゲーション・ローカルナビゲーションを自動生成できること。	必須		
21	サイトマップを自動生成できること。	必須			
22	サイト内検索	記事ページが公開された際、ナビゲーションも自動更新され、公開終了時にはそれらを自動的に削除すること。	必須		
23		キーワードでサイト内のページが検索できるよう、検索の入力フォームを全ページに配置すること。	希望		
24		検索結果のページは他のページと同様、同じ体裁のヘッダー、フッターを表示させ、閲覧者には別サイトに移動してしまったという印象を与えないようにすること。	必須		
25	検索結果のページは、広告表示が行われないようにすること。	検索結果のページは他のページと同様、同じ体裁のヘッダー、フッターを表示させ、閲覧者には別サイトに移動してしまったという印象を与えないようにすること。	必須		
26		検索結果のページは、広告表示が行われないようにすること。	必須		

2. サイト管理

No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
25	基本機能	ログインアカウントの権限には、管理者・承認者・作成者があり、ログイン後の画面や使用できる機能・メニューは権限ごとに制限されること。	必須		
26		各担当者や所属部署により、コンテンツのグループごとに編集権限を設けることができること。	必須		
27		複数ユーザーが同時にログインできること。	必須		
28		管理者は、CMSで作成可能なすべてのページを編集する権限があること。	必須		
29	ユーザー管理	コンテンツ、新着情報、イベント情報、緊急情報などの記事を作成・編集・削除ができること。また、掲載した記事を一覧から検索することができること。	必須		
30		管理者は、ユーザーの登録・更新・削除を行えること。また、ユーザーの操作権限・ID・パスワードなどの管理ができること。	必須		
31		登録できるユーザー数には上限がないこと。または十分な数を登録できること。	必須		
32	組織管理	管理者は、組織情報（部署名・電話番号等）の管理ができること。	必須		
33		登録できる組織の数には上限がないこと。または十分な数を登録できること。	必須		
34	緊急管理	トップページに緊急情報を掲載できるエリアを設け、情報を表示できること。	必須		
35		緊急情報は、掲載日、タイトル、リンク先がある場合はリンクの指定を行うことができること。	希望		
36		緊急時に備え、テキスト中心の緊急時専用トップページを作成できること。	必須		
37	管理者は、簡易な操作で緊急時向けトップページに切り替えられること。	必須			
38	承認管理	作成者から承認者への2段階以上の承認ルートがあること。	必須		
39		各部署ごとに異なる承認ルートを設定することができること。	必須		
40		承認依頼、承認完了、取り下げ、差し戻しの際には各担当者へメールで通知されること。また、取り下げや差し戻しの際にはコメントを記載できること。	必須		
41		作成者・承認者は、所属の記事ページの承認状況を確認できること。	必須		
42		承認者は作成者と同様にページの編集・設定・プレビューができること。	必須		

43		ページを編集し公開する場合は、再度承認フローを通過すること。	必須		
44		管理者は、すべてのページを承認ルートに依らず公開できる権限があること。	必須		
45		管理者は、すべての記事ページの承認状況を確認できること。	必須		

3. ページ作成機能

No.	分類	詳細	重要度	対応	備考	
46	基本仕様	作成者がHTML言語を意識することなく簡単に記事を作成でき、掲載される画面をイメージできる作成画面であること。	必須			
47		カテゴリの設定（紐付くカテゴリを複数設定可能）、タイトル入力、作成部署設定、署名の有無、公開日時設定などの基本情報を設定することができること。	必須			
48		テンプレートを利用したページ作成ができること。テンプレートを使用することで専門知識を持たない一般的な職員でも容易に記事ページの作成ができること。	必須			
49		テンプレートを組み合わせて作成した記事を、ドラッグアンドドロップによりレイアウト変更することができること。	希望			
50		コンテンツデータの入力フォームは、見出し、テキスト、画像、リンクなどの各データごとにパーツ化されていること。パーツは自由に配置変更が可能なこと。	希望			
51		新着やお知らせなど、作成した記事をピックアップ情報としてサムネイルを付けて掲載できること。	希望			
52		掲載情報を、あらかじめ指定したショートカットメニューからダイレクトリンクされるように設定することができること。	希望			
53		作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	必須			
54		記事ページ作成時に必須項目に未入力があった場合、警告が表示され修正できること。	必須			
55		記事ページのレイアウト、および記事内容はコピーして再利用ができること。	必須			
56		ひとつのカテゴリに対して、複数のユーザが記事ページの作成権限を持つこと。	必須			
57		ページの作成日や更新日を自動でページ内に表示できること。	必須			
58		アクセシビリティ	アクセシビリティに配慮した文字の大きさ、配色で情報が掲載されること。	必須		
59			複数の音声読み上げソフトに対応できるよう、作成された記事ページのソースはアクセシビリティに配慮した順番で記述されること。	必須		
60			画像の代替テキスト(ALT属性)が入力されていない場合は、警告を表示すること。	必須		
61			任意の単語を登録し「使用禁止」と「文字列変更」の設定ができること。「使用禁止」の場合は警告が表示され、「文字列変更」の場合は自動的に単語が置換されること。(例:「子供」→「子ども」)	希望		
62			登録した語句を含む別の単語を入力しようとした際、「使用禁止」や「文字列変更」の対象とならないよう除外できること。(例:使用禁止「バカ」を含むが「バカンス」は登録可能とする)	希望		
63	ページ管理	記事ページに公開日、または最終更新日が自動的に表示されること。	希望			
64		記事ページの状況（公開中、非公開、承認済み、編集中等）を、視覚的にわかりやすく表示すること。	必須			
65	ページ検索	記事ページに設定したタイトルや公開日、カテゴリなどの基本情報で、記事ページの検索が行えること。	希望			
66		検索条件として、カテゴリ名、タイトル、担当、承認状態、掲載期間など複数条件を指定しての検索が可能なこと。	希望			
67	画像・添付ファイル	画像ファイルやWord、Excel、PDFなどの各種文書ファイルは、ファイルを選択して記事ページに直接添付ができること。	必須			
68		画像にリンクやキャプションを設定できること。	必須			
69		添付した文書ファイルの種類（Word、Excel、PDFなど）、アイコン、サイズが自動で表示されること。	必須			
71	リンク	公開前の記事ページに対してリンク設定ができること。(新規に作成した記事ページのURLが公開前に確認できること)	必須			
72		記事ページのURLは、一覧画面や編集画面でわかりやすく表示されていること。	必須			
73		リンク先が外部サイトだった場合は、別ウィンドウで開くことができること。	必須			
74	公開設定	記事ページ公開開始時に、パンくず、指定したカテゴリインデックス・ローカルナビゲーションおよびサイトマップにページタイトルをリンク名としたリンクが自動生成され、公開終了時にそれらが自動削除されること。	必須			
75		記事ページ作成時に公開日時・終了日時を指定して、自動公開・自動終了ができること。また、公開期間を無期限で設定できること。	必須			
76	プレビュー	公開期間の設定において、公開日時・終了日時を15分単位で設定できること。	希望			
77		現在公開中のページを直接編集し公開日を指定することで、予約した日時にページが差し替えることが可能なこと。なお、既存のページ内容は予約をした日まで保持されて公開されていること。	必須			
78		承認されたページは、指定した公開日時にタイムラグなく即時公開されること。	必須			
79	署名	プレビュー機能があること。また、パソコン版又はスマートフォン版のプレビューを表示できること。	必須			
80		作成した記事ページの定位位置に、記事の問い合わせ先または担当部署情報（電話番号・メールアドレスなど）を自動的に表示できること。	必須			
81		あらかじめ登録してある複数の署名から任意に選択し、記事ページに表示できること。	希望			
82	地図	組織情報の変更に伴い、署名情報を一括で修正ができること。	必須			
83		Googleマップを利用した地図機能を埋め込み・掲載ができること	希望			
84	動画・音声	YouTube動画を埋め込み・掲載ができること。	希望			
85	SNS連携	Twitter、Facebookなどのシェアリンクを自動表示できること。	希望			

4. その他の機能

No.	分類	詳細	重要度	対応	備考
86	問い合わせ (アンケート)	複数の問い合わせ（アンケート）フォームが作成、編集、削除ができること。また、登録できるフォームの数に上限がないこと。	必須		
87		フォームは指定した公開日・削除日に、自動公開・自動削除できること。	必須		
88		サンクスメール（自動返信メール）送信の有無の設定ができること。	希望		
89		各設問は、択一方式（ラジオボタン）、複数選択可（チェックボックス）、プルダウンメニュー、自由記入欄のほか、一般的なフォームのスタイルを採用できること。	希望		
90		入力項目には、必須・任意の設定ができること。また注釈を記載できること。	必須		

91	フォーラム機能	投稿者が送信前に入力内容を確認し送信することができること。また、同時に管理者には投稿があった旨の通知メールが送信されること。	必須	
92		同時に複数のフォーラムが設定できること。同時に開設できるページ数に上限がないこと。	必須	
93		フォーラムの投稿には一意の番号を自動採番できること。	希望	
94		管理者は、フォーラムで送信された内容を一覧で確認でき、対応状況などを確認できること。	必須	
95		送信された内容は、CSVファイルなどで保存・出力ができること。	希望	
96	イベント機能	各イベント情報の記事ページにリンクが設定されたイベントカレンダーが自動生成でき、月ごとに集約表示できること。	希望	
97		記事ページ作成時に公開期間を設定し、公開されるタイミングで自動掲載されること。	希望	
98		イベント情報に掲載する日程は、連続する日・単日・複数日などの設定ができること。	希望	
99		イベントのカテゴリを分かりやすいアイコンなどで表示できること。	希望	
100	イベント情報の記事ページも、通常の記事ページと同様に作成・編集・削除・検索が行えること。	希望		
101	FAQ機能	カテゴリ別表示が可能なFAQページ（よくある質問ページ）の情報を作成・更新・削除できること。	希望	
102		FAQページ（よくある質問ページ）には、関連ページへのリンクや問い合わせ先を容易に設定できること。	希望	
103		カテゴリによる検索、キーワードによる検索が可能であること。	希望	
104	新着機能	新着情報に掲載した情報は、指定する新着情報エリア（トップページ、カテゴリトップページなど）に、公開されるタイミングで自動掲載されること。	必須	
105		新着情報に掲載した情報は、自動的に掲載した日付の降順で表示され、表示しきれない情報は新着情報一覧ページに別途表示できること。	必須	
106		新着情報エリア（トップページ、カテゴリトップページなど）に、「NEW」「新着」などのアイコン表示ができること。	必須	
107		新着情報エリア（トップページ、カテゴリトップページなど）に表示できる件数を、任意に指定できること。	希望	
108	RSS	サイト全体あるいはカテゴリごとの新着情報を、RSSフォーマットで出力できること。	必須	
109	システムログ	管理者は、全ての操作ログが一覧で見ることができること。	希望	
110		システムログは、ユーザーや権限、種別などで検索をすることができること。	希望	
111	アクセス解析	ページごとのアクセス件数、検索キーワードなどが取得できること。	希望	
112		閲覧者の使用するブラウザ・OS・モニタサイズが集計できること。	希望	
113		閲覧者の接続ポイント（都道府県）が集計できること。	希望	
114		解析結果は、CSVファイル等で保存・出力できること。	希望	
115		庁内LANからのアクセスと、外部からのアクセスを区別して集計できること。	希望	